



山本太郎 + 大竹進の

日本診断・青森診断

日時：2015年5月10日（日）開場 13:00 開演 13:30

場所：八戸市総合福祉会館

「はちふくプラザねじょう」多目的ホール

（青森県八戸市根城8丁目8-155 TEL 0178-47-1651）

入場無料

主催：大竹すすむ・三八の会 八戸市根城9-19-9 TEL / 0178-47-2321



おはなしと・・・

山本太郎 + 大竹進の
デモクラカフェ

presented by



山本太郎 + 大竹進の日本診断・青森診断

山本太郎



1974年11月24日 兵庫県宝塚市で生まれる
1990年高校1年生時、芸能界入り。1991年には俳優デビュー。
2011年3月11日 東日本大震災の後、4月より反原発活動を開始。
2013年7月 参議院議員選挙に東京選挙区より出馬、666,684票(11.8%)を得て当選。
2014年12月 政党「生活の党と山本太郎となかまたち」に合流
2015年1月 内閣委員会、行政監視委員会、東日本大震災復興及び原子力問題特別委員会、国の統治機構に関する調査会に所属
現在、原発問題、被曝問題、子どもと放射能、TPP問題、労働問題、社会保障制度改革、表現の自由に関わる問題等に特に深く関わり活動中。

大竹 進



1951年3月8日 北海道本別町で生まれる
1976年3月 弘前大学医学部卒業(その後弘前大学整形外科で研修)
1998年11月 大竹整形外科開業(青森市浪岡)
2002年9月「筋ジストロフィーのリハビリテーション」監修(医歯薬出版)
2009年11月～2014年11月 青森県保険医協会 会長就任
現在、なくそう原発・核燃、あおりネットワーク共同代表、青森県保険医協会顧問、青森県臨床整形外科医会代表、青森県社会保障推進協議会会長

《はじめに》 ご挨拶・浅石紘爾

《第一部》 大竹進 『青森県の健康診断』

- ①福島の子どもの被ばくの実情
- ②核燃マネー中毒症を呈する青森県の現状
- ③中毒症改善をめざす処方箋

山本太郎 『原発依存症・日本の健康診断』

- ①国・電力会社が画策する再処理・原発の将来計画(本音はどこに?)
- ②欧州の脱原発の潮流
- ③高レベル廃棄物処分の最新情報

《第二部》 『山本太郎 + 大竹進のデモクラカフェ』

《おわりに》 『古村一雄の県庁内視鏡』

山本太郎 + 大竹進のデモクラカフェ

presented by



プラッサ・ウーラのパーソナリティがナビゲートして、さまざまな質問や疑問をお2人に投げかけます。何のシナリオもないライヴなトークです。会場とのやりとりは、ワイヤレスマイクを使ってのクロストーク。現場でしか味わえない臨場感を体感していただきたいために、インターネット中継はいたしません



主催：大竹すすむ・三八の会
協力：PEACE LAND